



カフェサロン

お茶を飲むだけでなく、話し合いや研修、小箱スクエアと呼ばれる手づくり教室、セミナー勉強会などにご利用いただきました。

kura-cafe コーナー

全国の小さなまちやむらの魅力を再発見してお伝えする、姉妹店 kura-cafe 特産品のサテライトコーナーが設置されました。大人気のえごまドレッシングや福島のお米、陸前高田のお味噌や、大槌の海産物など好評です。

PRメディア掲載

季刊誌『横濱』掲載



根岸線特集となった第46号。商店会やふ〜のん編集グループで港南台の紹介を担当。港南台の魅力ってなんだろう…みんなで話し合いながら、心をこめてレポートしました。

季刊誌『横濱』No.46 (2014年秋号) 発行：神奈川新聞社
神奈川新聞社と横浜市が協働で編集

横浜ウォーカー掲載



関東学院大学と横浜ウォーカー共催のセミナー「横浜学」講師として港南台タウンカフェの事例を紹介した内容が誌面に掲載されました。

横浜ウォーカー 2014年8月号 発行：角川書店

読売新聞掲載



なんと元旦の誌面に港南台タウンカフェが「まちづくりの拠点」として大きく紹介されました。

読売新聞 地域版 2015年1月1日付け

「FMヨコハマ」生出演



Fヨコレポートの穂積ユタカさんのランチタイムレポートとホズミングコーナーがタウンカフェから生放送されました。

2014.56 FMヨコハマ「E-ne! ~good for you~」「ホズミング」

港南台タウンカフェ 9年目のあゆみ

9 YEAR



REPORT

2013.10—2014.9

数字でみる タウンカフェの1年 (2013.10 ~ 2014.9)

9年目の活動を支えた時間

ボランティア活動時間

984時間 カフェサロン
264時間 港南台テント村
1248時間 合計

港南台テント村

開催 10回
出展数 420店
(フリーマーケット出店組数)

視察・研修講師

32回

サポーター募集

市民や団体が主体的に取り組む、公益性の高い港南台タウンフェの活動や事業を支えるため、運営の資金的支援をお願いしています。

■費用の使途○市民レポーター養成○港南台タウンカフェ通信(ふ〜のん・会報誌など)発行○地域情報サイト「こうなんだい e-town」運営○人材発掘と育成研修など

■サポート費用 一口1,000円(年間)
*複数口も歓迎*団体・企業は10口以上でお願いしています。☆別途資料があります。詳細はお問い合わせ下さい。

タウンカフェサポーターのみなさま

・サポーター法人

株式会社せんざん(せんざん港南台店)
金子内科診療所
株式会社ホームイング神奈川
吉田歯科クリニック
株式会社豆彦

・サポーター個人

杉浦真知子/村上佳江/三枝伸一/杉山厚子
多田真理子/他匿名2名
(順不同・敬称略)

*2014年度(2014.12末現在まで)のご登録活動を支えて下さりありがとうございました☆

DATA

●運営

・株式会社イータウン
・横浜港南台商店会
・まちづくりフォーラム港南
3団体が連携協力して港南台タウンカフェ事業運営を行うとともに、事務所をタウンカフェ内に設置して、地域交流・地域活性化活動を実践。
●面積 72.73㎡(約22坪)
●開設 2005年10月15日
●事業 小箱ショップ/カフェサロン/貸しスペース/貸しギャラリー/情報発信/まちの事務局機能/港南台テント村などのイベント企画運営/タウンシェフ養成(人材育成)

●運営スタッフ

・有償スタッフ 6名
・ボランティアスタッフ 約15名登録
・インターン 1名

●港南台タウンカフェ運営コスト

年間事業高:14,252,000円(2013年度売上)内訳
・補助金:1,460,000円
(港南区民活動支援センターランチ事業)
・サポーター:110,000円
(2014年度タウンカフェサポーター)



うまいもん
まつり

地元名店 18 店出店！



うまいもんまつり in 港南台テント村

フリーマーケットと同時開催のうまいもんまつりを、今年度は2回行いました。被災地支援の気持ちも込めての浪江焼きそばや大槌の海産物を使ったイカ焼きそば・さんまのつみれ汁。地元商店からはラーメン、焼き鳥、モツ鍋、かき氷や新鮮野菜などなどの出店。そして自家製モヒートメニューに掲げるバー・コーナーまで登場。思った以上の反響で、お昼前には売り切れになるほどの盛況ぶり。地元のお店の自慢の味を満喫して、まちの魅力もぐ〜んとアップ。

■2014年5月24日(土)、11月8日(土) ■出店数合計:18店舗
■場所:港南台テント村



地域情報
マガジン
ふ〜のん

創刊 5 周年

港南台地域情報マガジンふ〜のん

発行から5年目を迎えた港南台タウンカフェ通信『ふ〜のん』。発行部数も増え、第3号から始まった「まちあるスタンプラリー」の盛り上がりとともに地域の皆さんに届いているという手応えを感じるようになりました。市民レポーターである編集委員、中学生レポーターとそれを支えるサポーターは延べ94名。毎号個性豊かなメンバーで活動してきました。次号へ向けて中学生のレポート活動2015が早くも始動しています。

■ふ〜のん第5号発行 2014年10月15日
■発行部数 6,000部 ■配布協力店 56店舗

キャンドルナイト in 港南台

9回目となるキャンドルナイトは、これまで最高となる1050個ものたまごキャンドルが灯されました。750名を超える来場者の方々と、静かな秋の夜、手づくりキャンドルの綺麗な灯火と、やさしい音楽、絵本の朗読を聴きながら豊かな時間をみなさんと一緒に過ごすことができました。今年はキッズやはまっこに加え地区センターやケアプラザのブース出展もあり、個性あふれるキャンドルを楽しむことができました。ご協力いただいた団体や企業のみなさま、31名の運営ボランティアのみなさん、本当にお疲れ様でした！

●2014年9月13日(土)開催。参加人数786名 賛同企業・団体33事業所、参加団体6団体、運営スタッフ31名、演奏協力者5名



キャンドル
ナイト
in 港南台



福島・岩手に港南台タウンカフェの姉妹店!?ができました！ 被災地でのコミュニティカフェ開業・運営サポート事業

ぐるっとおおつちショップ[岩手県大槌町]



●小箱ショップ/特産品販売など
[運営:NPO法人まちづくり・ぐるっとおおつち]

たまごカフェ[福島県福島市]



●たまご料理とスイーツ/小箱ショップ
[運営:NPO法人南茶和]

安達太良山の麓での養鶏業に加えて、金谷川駅前にたまご料理とスイーツのカフェをオープン。障がい者の働きの場としての役割も果たしています。



港南台
ちよい呑み
フェスティバル

1,617 枚



港南台
まちある
スタンプラリー

308 ゴール



まちサロン
in Cafe



港南台
地域元気
フォーラム

港南台ちよい呑みフェスティバル

「チケットぶらさげて3軒はしご酒」を合言葉に街中が盛り上がった2日間。商店会若手の呼びかけで始まったちよい呑みイベントは、初開催にも関わらず30店舗が参加、チケット利用は約1600枚と、寒くても熱い港南台の夜でした。
【お客様の声より】当初1日のつもりでしたが、1店舗目からおかわりしてしまい、2日間かけて楽しめました。行ったお店はみんなとても居心地が良かったし、お店の人も常連のお客さんもあたたかかったです。

■2015年2月16日(月)、17日(火)開催
■参加店舗30店舗 ■チケット販売547綴り

港南台まちあるスタンプラリー

商店会の若手メンバーや地元事業者、市民ボランティアで構成するまちある隊の活動も3年目。ふ〜のん持ってまち歩こう！を合言葉に恒例行事となったスタンプラリー。今年はゴール数がなんと308と昨年の200%！という参加の高さ。豪華景品も多く、被災地大槌の新巻鮭など三陸の特産品や、地元店舗の協賛品など合計80品目にもぼる賞品も魅力の一つ。まちの人たちがみんなで楽しめるイベントになりました！

■2014年11月開催 ■参加店舗 56店舗
■ゴール数延べ308人

まちサロン inCafe

地域の様々な方をゲストに迎え、旅の思い出、好きな本、趣味や特技などなどのお話しをしていただいたり、音楽の演奏などを一緒に楽しんだり...という取り組みのサロンが本格的に動き出しました。「ギターとワインとチーズのタベ」「上海の暮らしと春節」といったテーマに、地域の方やタウンカフェ利用者の方々がそれぞれの持ち味を披露し合う中で、みなさんが豊かにつながり合っていく場づくりが始まりました。

■開催日:第3金曜日18:30〜 1/16(金)、2/20(金)
*不定期開催 ■場所:港南台タウンカフェ

港南台地域元気フォーラム

市民が主体となる港南台地域の今後のまちづくりについて語り学び合うためのフォーラムで2009年より港南台タウンカフェが毎年取り組んでいる活動です。今年はより膝を突き合わせて話し合える場づくりを！と自治会関係の方、各種委員の方、区民利用施設の方々、市民活動団体などたくさんの方の参加で熱気あふれるフォーラムとなった2月に続き、「より膝を突き合わせて話し合える場づくりを！」と夏には小規模のミニフォーラムを実施し、語り合いました。

■フォーラム:2/4(火)開催。参加51名@港南台地区センター
■ミニフォーラム:7/20(日)開催。参加25名@港南台タウンカフェ

タウンカフェでは2011年より大槌町で被災地支援活動をはじめ、その後岩手・福島で地域交流拠点・コミュニティカフェの開業や運営のサポートをさせていただいています。
【主な支援内容】 開業までの事業計画予算作成支援/店舗設計/小箱ショップ/ノウハウ提供/組織運営/接客サービスや店舗運営・商品開発・デザイン・ディスプレイの講座・セミナーなど

みんなの家・かだつて[岩手県釜石市]



●小箱ショップ/マルシェ/交流拠点
[運営:NPO法人@リアスNPOサポートセンター]

震災後に設置された地域の交流拠点「みんなの家」を継続的に運営するためのコミュニティカフェ化に協力。小箱ショップや夜の交流会などに取り組んでいます。

コーヒータム[福島県二本松市]



●喫茶/小箱ショップ/障がい者就労支援など
[運営:NPO法人コーヒータム]

原発の影響で帰還困難な浪江町の障がい者支援団体が、二本松で運営再開。工賃アップを目指して接客・調理研修や商品開発、店舗設計などを実施しています。



2013

10/15 港南台タウンカフェ8周年
10/23 kura-cafeグランドオープン(鶴見区姉妹店)
10/26-27 おでかけ小箱@港南台コミュニティハウス
11/8 大槌まちづくり人受け入れ研修
11/17 コミュニティカフェフォーラム@タウンカフェ
12/14 まちあるスタンプラリー抽選会
12/20 寄り道クリスマス

2014

2/4 港南台地域元気フォーラム@地区センター
2/18 まちある隊事業者勉強会+交流会
3/15 復興フォーラム@仙台(移転事業成果報告)
3/30 大学生ボランティア壮行会@タウンカフェ
4/28-5/10 母の日フェア
5/7 FMヨコハマ放送@タウンカフェ
5/9 中学生まちを支えるレポート活動報告会
5/24 港南台テント村うまいもんまつり
7/11 ボランティアスタッフ交流研修会
7/20 港南台地域元気ミニフォーラム



7/20 横浜ウォーカー掲載(横浜学)
8/2-3 港南台国際協力まつり



8/7 ふ〜のん裏表紙撮影会
8/16 講演(関東学院×横浜ウォーカー)
8/23-24 港南台連合夏まつり参加出店
8/29 タウンカフェ現場視察会
9/6 キャンドル作りワークショップ
9/13 キャンドルナイトin港南台
9/8-19 手づくり応援市ギャラリー
10/10 ケアプラザ20周年フェア出展
10/15 季刊誌掲載
10/25 港南台コミュニティハウス文化祭出展
11/1-30 港南台まちあるスタンプラリー
11/7-9 大槌コミュニティビジネス受け入れ研修



11/8 デント村(キッズフリマ+うまいもんまつり)



12/8-25 クリスマスギャラリー

2015

1/17 まちサロンinCafe
2/16-17 港南台ちよい呑みフェスティバル開催

■その他、定例開催の活動・事業など
・港南台テント村(毎月第4土曜日)
・もっと×2交流ステーション(毎月第1金曜日)
・寄り道カフェ(毎月第3金曜日)
・被災地支援事業(コミュニティカフェ/ノウハウ移転事業) 合計9回訪問(岩手・福島)